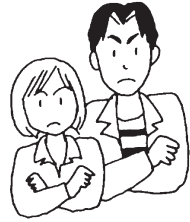


憲法生かして

個人の尊厳を大切に する政治に

許せない「LGBT」生産性ない「杉田暴言

自民党の杉田水脈衆院議員が月刊誌にLGBT（性的少数者）のカ



ップルは「子どもを作らない、つまり生産性がない」と攻撃し、批判が広がっています。子どもを産むかどうかは、LGBTに限らずあらゆるカップルの様々な事情で決まるもの。杉田氏の暴言は子どもを産めない、産まないすべてのカップルの個人の尊厳を否定するものです。

多様性認めぬ自民党

そこには一人ひとりの多様な生き方を認めず、個人より国家を優先する自民党の体質が現れています。一方、憲法は30条にわたる豊かで先駆的な人権条項を持ち、第13条は「すべて国民は、個人として尊重される」とうたっています。憲法を生かし個人の尊厳を大切に
する政治に転換しましょう。

安倍9条改憲 ストップ 日本共産党



9条改憲反対の署名を訴え(右は山下よしき参院議員・党副委員長)

若者も自衛隊も

戦場に送らない

日本国憲法

第九条 ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、



国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

朝鮮半島の平和・非核化へ

9条生かした外交ビジョンを

米国と北朝鮮が初の首脳会談で「戦争と敵対」から「平和と繁栄」という新しい関係を約束し、朝鮮半島の平和体制の構築と非核化で合意しました。北東アジアの平和体制をつくるため、日本外交には憲法9条を生かした平和ビジョンが必要です。

首相がねらうのは
海外で戦争する軍隊

安倍首相は、憲法9条に自衛隊を明記すると言っています。その自衛隊は、災害救助に汗を流す自衛隊ではありません。安保法制によって集団的自衛権を行使し、長距離巡航ミサイルを持ち、専守防衛をかなぐり捨てた自衛隊です。9条改憲で、自衛隊を「海外で戦争する軍隊」に変質させてはなりません。

3000万署名にご協力を

「憲法9条変えるな」と市民団体が3000万人を目標に署名を呼び掛けています。ご協力をお願いします。